

福智の懐かしい味。

炭鉱長屋で生まれた

福智名物・方城すいとん

幻の人気店の味

大福おばちゃんのかしわおにぎり

心和む、ふるさとの味

食感の良い団子や地鶏、旬の野菜などで作られた「福智名物・方城すいとん」は、かつて三菱方城炭鉱や方城村の家庭で食べられていた郷土料理。大正3年におこった日本最大の炭坑爆発事故「方城大非常」で家族を失った孤児たちのために各家庭が具材を持ち寄り、炭鉱長屋で振る舞われたのがルーツだと伝えられています。閉山後に学校給食でメニュー化され、その後ご当地グルメとして復刻されました。「大福おば

ちゃんのかしわおにぎり」はかつて上野の里にあった人気店「大福うどん」の名物メニュー。店主秘伝のレシピで復刻され「方城すいとん」とともに「福智好い」とん隊が町をPRしています。



福智名物・方城すいとん



大福おばちゃんのかしわおにぎり



「大福うどん」
世良多美子さん

